

2 3 栄養改善対策

〔現況及び施策の方向〕

“食”をめぐる環境が多様化する中で、エネルギーの過剰摂取や栄養バランスの偏りなどにより、肥満、糖尿病、脂質異常症等の生活習慣病が増加している。

給食施設に対する栄養管理の指導や市町の栄養改善事業への支援等を通じて県民の栄養及び食生活の改善を図る。

〔事業の内容〕

1 人材育成・確保

(1) 市町栄養士等の育成（予算額 107 千円）

地域における栄養指導業務を効果的に展開するために、市町栄養士等の資質向上のための支援を行う。

第 1 表 市町栄養士・非常勤栄養士への指導・支援状況

(単位 回, 人)

区 分	保健所(支所)単位研修会等 (保健所栄養士実施)	
	回 数	延 人 員
平成 22 年度	162	281
平成 21 年度	171	286
平成 20 年度	247	598

(注) 広島市, 呉市, 福山市を除く。

第 2 表 栄養及び食生活改善指導状況

上段：県保健所活動分 下段：市町活動分 (単位 人)

区 分	個 別 指 導											
	指 導 対 象					指 導 内 容 (再掲)						
	妊産婦	乳幼児	20 歳 未 満	20 歳 以 上	計	栄 養 指 導	病 態 別 再 掲	訪 問 再 掲	運 動 指 導	病 態 別 再 掲	休 養 指 導	禁 煙 指 導
平成 22 年度	0	4	22	168	194	70	15	0	1	0	0	123
	1,026	18,370	246	8,725	28,367	28,355	4,105	587	11	11	0	1
平成 21 年度	0	7	2	52	61	69	19	1	1	0	0	18
	1,302	16,757	342	9,317	27,718	27,605	4,265	515	113	27	0	0
平成 20 年度	0	16	10	186	212	124	4	0	0	0	0	88
	1,278	17,315	426	11,581	30,600	30,581	3,721	671	4	4	15	0

上段：県保健所活動分 下段：市町活動分 (単位 回, 人)

区 分	集 団 指 導									
	指 導 対 象									
	妊産婦		乳幼児		20歳未満		20歳以上		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成22年度	0	0	0	0	0	0	59	1,349	59	1,349
	145	1,690	726	12,087	100	1,977	1,965	30,103	2,936	45,857
平成21年度	0	0	0	0	0	0	54	1,450	54	1,450
	165	1,698	793	12,605	89	2,137	1,958	32,071	3,005	48,511
平成20年度	0	0	4	230	0	0	41	1,293	45	1,523
	212	2,081	753	13,953	102	2,210	1,741	31,027	2,808	49,271

(単位 回, 人)

区 分	集 団 指 導											
	指 導 内 容 (再掲)											
	栄養指導		運動指導				休 養 指 導		禁 煙 指 導			
	回数	人数	病態別再掲		病態別再掲		病態別再掲		回数	人数	回数	人数
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成22年度	58	1,261	1	88	1	88	1	88	0	0	0	0
	2,900	45,084	564	8,148	36	773	10	79	0	0	0	0
平成21年度	51	1,326	1	5	3	124	0	0	0	0	0	0
	2,782	45,906	262	4,134	49	1,257	19	497	4	61	0	0
平成20年度	28	1,029	1	20	2	80	0	0	0	0	15	414
	2,778	48,627	268	5,224	26	569	3	37	4	75	0	0

(注) 広島市, 呉市, 福山市を除く。

(2) 食生活改善推進員の育成

市町との密接な連携を図り、望ましい食生活の実践活動を地域において展開する食生活改善推進員の育成を促進するとともに、市町の推進員組織を構成メンバーとする広島県食生活改善推進員団体連絡協議会が、自主的に組織活動を展開するための研修活動を支援する。

食生活改善推進員は、平成23年3月現在、17市町(1,950人)で組織化されており、地区組織活動の推進が図られている。

第3表 食生活改善推進員養成講座開設状況及び研修会等実施状況

(単位 市町, 回, 人)

区 分	県単位研修会		保健所(支所)単位 個別・集団指導		市		町		食生活改善推進員 による地区講習会	
	回数	延人員	回数	延人員	養成講座		研修会		回数	延人員
					開設数	修了者数	回数	延人員		
平成22年度	1	85	6	293	7	136	543	8,784	24,969	170,630
平成21年度	1	84	22	548	8	195	577	9,354	27,073	196,518
平成20年度	1	134	23	516	4	189	622	8,548	27,576	204,082

(3) 栄養士・調理師免許交付業務及び調理師試験の実施

ア 公衆栄養学臨地実習 (予算額 68千円)

実践活動の場での課題発見、解決を通して、栄養評価・判定に基づき適切なマネジメントを行うために必要とされる専門的知識及び技術の統合を図るため、集合研修を取り入れた3段階の実習を

行う。

イ 栄養士・調理師免許交付業務及び調理師試験の実施（予算額 1,149 千円）

栄養士・調理師の免許事務，調理師試験の実施及び栄養士・調理師養成施設の指導を行う。

第4表 免許交付状況

(単位 件)

年度	栄養士	調理師	管理栄養士
平成22年度	501	741	180
平成21年度	532	759	211
平成20年度	529	700	185

第5表 調理師試験実施状況

(単位 人)

年度	受験者	合格者	合格率(%)
平成22年度	625	451	72.2
平成21年度	693	468	67.5
平成20年度	745	523	70.2

2. 指導・普及

(1) 給食施設指導（予算額 175 千円）

給食施設における栄養管理の充実を図るため，個別巡回指導及び研修会等の集団指導を実施するとともに，管理栄養士等の配置促進についても指導する。

第6表 給食施設の栄養指導状況

(単位 施設，回)

区分	個別指導						集団指導	
	特定給食施設		その他の給食施設		計		回数	延施設数
	栄養士のいる施設	栄養士のいない施設	栄養士のいる施設	栄養士のいない施設	栄養士のいる施設	栄養士のいない施設		
平成22年度	275	22	100	71	375	93	21	986
平成21年度	247	27	93	80	340	107	28	1,667
平成20年度	203	35	136	72	339	107	32	1,214

(注) 広島市，呉市，福山市を除く。

(2) 普及啓発

アレルギー疾患，難病，小児療育等の対象者に対する保健指導と連携を図り，専門的栄養指導を実施する。

(3) 栄養表示・誇大表示禁止等の普及啓発（予算額 3 千円）

栄養表示基準等の望ましい運用を図るため，消費者及び食品関係業者に対して普及啓発を図る。

(4) 誇大表示の禁止にかかる指導（予算額 10 千円）

食品表示を規制する食品衛生法，JAS法，景品表示法及び健康増進法を所管する関係機関が連携し，食品関係事業者に対する一斉点検を実施し，食品表示の適正化を推進する。